



松友トータル ケアセンター

第 35 号

社会福祉法人 松友福祉会
特別養護老人ホーム
くすのき・めぐみ苑
〒723-0014
三原市城町3丁目6-1
☎(0848)63-1230



特別養護老人ホームくすのき・めぐみ苑
くすのき・めぐみ苑ショートステイ
くすのき・めぐみ苑デイサービスセンター
サービス付き高齢者向け住宅うきしろ



おかげさまで、私たちは10年目の新たな春を迎えました。

三原市内・沼田川沿いのソメイヨシノ

「松友トータルケアセンター」は地域と共生し
こころ豊かな生活空間の提供に努めます

節分の豆まき、鬼退治！

今年も、昨年に引き続き、新しい生活様式での行事を行っていますが、怖い鬼が登場しない節分行事は初めてのことで、例年は赤鬼、青鬼が各サービスを回り、ご利用者にしっかりと豆やボールを投げてください、威勢よく『鬼はー外！、福はー内！』の掛け声が飛んでいますが、今年は大の鬼の的を作成し、それを目掛けてボールを投げての、鬼退治となりました。

参加職員も必要最低限とし密を避けた節分となりましたが、ご利用者には楽しんでいただけた様子でした。



桃の節句を楽しみました

今年も地域交流室にひな人形を飾り、特養のご利用者にご覧いただき、記念撮影をしました。皆さん、とてもいい表情でした！

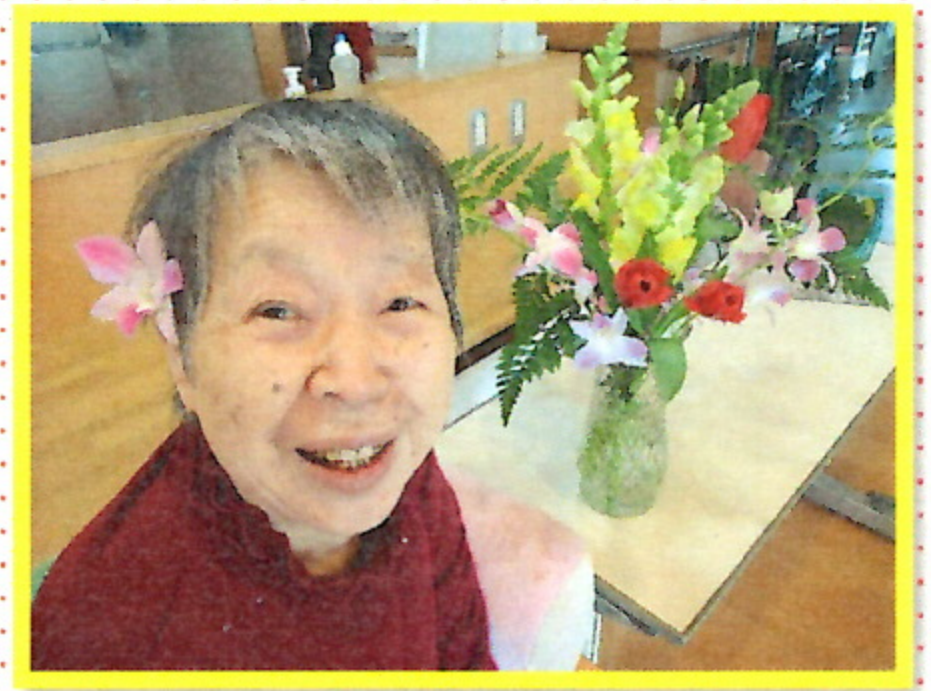
「サービス付き高齢者向け住宅うきしろ」
かわら版

うきしろでも引き続き新しい生活様式に沿った行事を行っています。二月は節分の豆まきの代わりに、鬼の目をつけておじゃみを投げて鬼退治をしました。
三月に入り桜の開花の便りが聞こえ始めたころ、桜の花びらの飾りを作りました。花びらを模った台紙に濃淡様々な桃色のマスキングテープをちぎりはりし、オリジナルのかわいい飾りが出来上がり、さっそくお部屋に飾られています。



こちらは特養ご利用者。
おみくじに、花の飾りに嬉しそうですね。

ショートステイでのひとコマ。お二方ともお上手ですね！



デイサービスではバレンタインのチョコ作りを楽しみました。

制服一新第二弾!

前号で介護職員の新制服が、今年一月から相談の一部の職員に試着された。新しい制服も一部、鮮やかな濃いブルーの制服となり、気持ちも爽やかに、業務にも取り組みたいと思えます。



お花見ドライブに出かけました

コロナ禍にあって外出ができていない施設産業医に相談し、「途中下車禁止」「飲食禁止」などの条件を守ったうえで許可が出ました。利用者、住宅ご入居者の皆さまとお花見ドライブへ出かけました。短い時間のドライブでしたが、天候にも恵まれて、春を感じていただけました。



◎お知らせ◎

新型コロナウイルスのワクチン接種が三原市でも開始されます。個別にご連絡いたしておりますが、特養ご利用者と、うきしろご入居者は当施設のワクチン接種が出来ますので、この場を借りて、重ねてお知らせいたします。

介護老人福祉施設サービス評価項目(令和2年9月・特養)

中項目	小項目	設 問	評価	中項目	小項目	設 問	評価
(6) 外出や外泊への援助	①外出の機会の確保	1人で外出することが困難な入所者に対して、希望を聞き計画的に外出の機会を確保していますか。	C	(8) レクリエーション	②多彩なメニューの工夫	レクリエーション活動(クラブ活動等)は、趣味・娯楽などを活かした小グループで行われ、自由に選択できる多彩なメニューをそろえていますか。	B
	②家族への働きかけ	外出・外泊の機会を多く持ってもらうよう家族等に積極的に働きかけていますか。	C		③家族・ボランティア等の参加	各種行事に、家族やボランティア、地域住民も参加できるように配慮していますか。	C
(7) 会話	①利用者への言葉づかい	入所者への言葉づかいに特に注意し、そのための検討が行われていますか。	C	(9) 認知症高齢者	①適切な対応	問題行動等の観察と分析を行い、その行動への適切な対応を行っていますか。	B
	②適切なコミュニケーション方法の実行	日常会話が不足している入所者に対して、言葉かけと相手の話に耳を傾けるように配慮していますか。	C		②プログラム等への配慮	認知症高齢者に対する生活上の配慮・プログラムが計画されていますか。	B
(8) レクリエーション	①主体的な参加・活動	レクリエーション等のプログラムは、入所者が積極的に参加しやすいように計画され、実施されていますか。	B		③抑制・拘束の有無	抑制・拘束は行わないようにしていますか。	B

※評価はA・B・C・Dの4段階で行っています。さらにご満足いただけるように努めてまいります。

編集後記

今年のは桜の開花が早く、いつもより少し駆け足で春がやってきたように感じますが、季節は確実に巡っているんですね。ところどころで三月には、過去の二つの大きな地震の節目を迎えた報道が印象に残ります。津波に飲み込まれた映像は今も忘れられることは出来ませんが、二つ目は発生したことを思い出し、実家の基礎も破損したことを思い出し、この報道を見て時の経過の速さを感じました。松友と昔とは言いませんが、私たち春を迎え、新たな気持ちで業務に励みたいと思えます。

社会福祉法人 松友福祉会

〒723-0014

三原市城町三丁目6番1号

☎(0848)63-1230

くすのき・めぐみ苑

特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービスセンター

うきしろ

サービス付き
高齢者向け住宅

※高齢者福祉に関するお問い合わせや施設見学をご希望の方はお気軽にご相談ください。